平成30年度　単位施策評価表

所属 25150000
産業振興部　観光振興課

施策	6301　魅力ある観光交流・レクリエーション拠点の形成					
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	適正
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有
対象	観光客					
施策が目指す姿	観光地としての魅力を更に向上させるため、特徴的な観光資源を有効活用した観光・レクリエーション拠点の整備・充実、多彩なイベント等の開催支援、拠点的施設の適切な維持管理、観光地としての知名度の向上、インバウンド観光による来客者のおもてなし体制の強化等を図る。					
成果指標	①観光客の満足度率（再訪問の意思）：5年間で90.0%（現状値86.1%） ②観光施設の年間利用者数：5年間で340万人（現状値300万人）					

目標達成状況

		平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
成果指標１	予定	86.80	87.60	88.40	89.20	90.00
[％]	実績					
成果指標２	予定	3,080,000.00	3,160,000.00	3,240,000.00	3,320,000.00	3,400,000.00
[人／年]	実績	2,772,875.00				
	単位ｺｽﾄ	0.12				
成果指標３	予定					
[ ]	実績					
	単位ｺｽﾄ					
成果指標４	予定					
[ ]	実績					
	単位ｺｽﾄ					
ﾄｰﾀﾙｺｽﾄ（千円）	予定	360,985	302,189	314,045	0	0
	実績	345,856	293,524	314,045	0	0

内部評価

貢献度	基本施策の目標指数「観光客入込数」を増加させるためには、観光地としての魅力ある拠点づくりが不可欠であるため、貢献度は高い。
達成状況	目標値に達成しなかったものの、各事業は適正に実施されており、各地域に設置した地域ワーキンググループにおいて資源の再発掘や磨き上げの取り組みを開始した。
課題	地域ワーキンググループにおいて磨き上げを行った各地域の観光資源を一体化させ、効果的な情報発信を行っていく必要がある。
取組方針	各地域の観光資源のデータベース化を図り、全市的な観光プランやモデルルートの創生を行うとともに、ＳＮＳ等を活用した効果的な情報発信を行う。

外部評価

成果指標である観光客の満足度は前期計画での指摘のとおり、毎年度調査ができる工夫を図り毎年度評価ができるよう検討願いたい。
全市的な観光ＰＲは重要なことであり、各地域の観光資源のデータベース化を図るなど、効果的な情報発信などの検討にも取組まれたい。
ＳＮＳ等を活用した情報発信は効果があると思うが、小さな魅力も積極的に情報発信していただきたい。

単位施策達成のための事務事業

事業ｺｰﾄﾞ	名称	ﾄｰﾀﾙｺｽﾄ(千円)	達成度
310101	鯉飼育管理事業費	6,729	100
310501	観光資源開発活動補助金	23,180	100
310503	観光資源開発活動補助金（藤岡）	2,275	100
310601	とちぎ秋まつり負担金	21,500	100
312901	キュービクルカバー製作設置委託費	3,695	100
313301	観光行事負担金（栃木）	3,550	100
313302	観光行事負担金（大平）	12,150	100
313303	観光行事負担金（藤岡）	11,500	100
313304	観光行事負担金（都賀）	14,275	100
313305	観光行事負担金（西方）	5,250	100

平成30年度　　単位施策評価表

所属 25150000
産業振興部　観光振興課

施策	6301	魅力ある観光交流・レクリエーション拠点の形成		
単位施策達成のための事務事業	事業ｺｰﾄﾞ	名　　称	ﾄｰﾀﾙｺｽﾄ(千円)	達成度
	313306	観光行事負担金（岩舟）	5,750	100
	313401	観光行事補助金（栃木）	6,115	100
	313403	観光行事補助金（藤岡）	3,815	100
	717901	太平山麓エリアの観光拠点まちづくり事業費	5,550	100
	721401	観光まちづくり事業費	3,159	100
	751804	観光資源保全推進事業費	1,619	100
	766601	山車会館広場拡張整備事業費	49,048	100
	310504	観光資源開発活動補助金（都賀）	4,500	90
	754501	「本物の出会い　栃木」デスティネーションキャンペーン誘客促進	5,074	90
	759501	地域おこし協力隊活動事業費（観光振興課）	3,150	10
	310301	山車会館管理運営委託費	19,011	1
	310401	蔵の街観光館管理運営委託費	16,717	1
	310901	蔵の街駐車場管理運営委託費	5,107	1
	311001	倭町小江戸ひろば管理運営費	4,481	1
	311204	つがの里管理運営費	26,167	1
	311302	プラッツおおひら管理運営委託事業費	13,557	1
	311402	観光施設管理事業費（大平）	3,991	1
	311406	観光施設管理事業費（岩舟）	4,151	1
	311502	かかしの里管理事業費	7,449	1
	311602	ハイキングコース管理事業費	1,255	1
	312605	金崎桜堤管理事業費	1,695	1
	312705	さくら基金積立金	752	1
	440603	渡良瀬遊水地ハートランド城管理費	5,017	1
	700605	道の駅にしかた管理運営費	14,343	1
	721301	観光情報物産館管理費	15,202	1
	722801	横山郷土館管理運営費	9,432	1
	742501	観光振興課一般経常事務費	3,395	1
	310506	観光資源開発活動補助金（岩舟）	2,250	0
	360203	渡良瀬遊水地花火大会負担金		0
	779504	都賀インター出口付近看板改修事業費		0
	779602	大中寺・清水寺の森観光トイレ洋式化事業費		0
	781403	熱気球日本選手権実行委員会（仮称）負担金		0
	781501	観光リーフレット作製事業費（西部地域会議）		0
	783103	渡良瀬遊水地ハートランド魅力アップ事業費（藤岡地域会議）		0
	785201	「蔵の街シナジーマルシェ」委託事業費		0
	785401	観光情報物産館管理運営委託費		0

単位施策評価表　補表

施策	6301　　魅力ある観光交流･レクリエーション拠点の形成		
区分	妥当性	妥当	イベント開催の支援、観光施設の管理等を適切に行い、観光地としての魅力を向上させるため必要な事業であり、実施は妥当である。
	コスト削減の余地	有	事業実施後の成果や効果を検証することで、適正なコストの再確認を行う必要がある。
	受益者負担	適正	施設の維持管理に係る費用や各種イベントに係る支援など、受益者負担は適正である。
	上位貢献度	有効	「観光客入込数」増加のための貢献度は有効である。
	類似事業の有無	無	他に類する事業はなく、代替は困難である。
	成果向上の余地	有	地域が一体となって観光振興に取り組むことにより、更なる成果向上が見込まれる。
内部評価	貢献度	基本施策の目標指数「観光客入込数」を増加させるためには、観光地としての魅力ある拠点づくりが不可欠であるため、貢献度は高い。	
	達成状況	目標値に達成しなかったものの、各事業は適正に実施されており、各地域に設置した地域ワーキンググループにおいて資源の再開発や磨き上げの取り組みを開始した。	
	課題	地域ワーキンググループにおいて磨き上げを行った各地域の観光資源を一体化させ、効果的な情報発信を行っていく必要がある。	
	取組方針	各地域の観光資源のデータベース化を図り、全市的な観光プランやモデルルートの創生を行うとともに、SNS等を活用した効果的な情報発信を行う。	